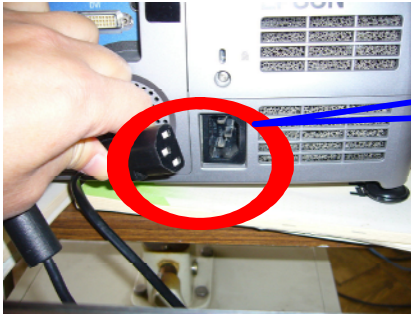
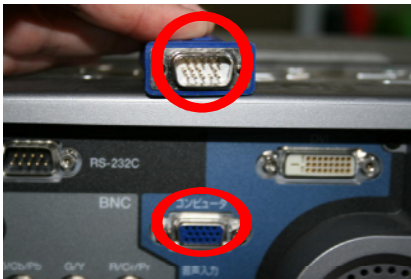


コンピュータとプロジェクタの接続について(コンピュータの画面を拡大投影する)

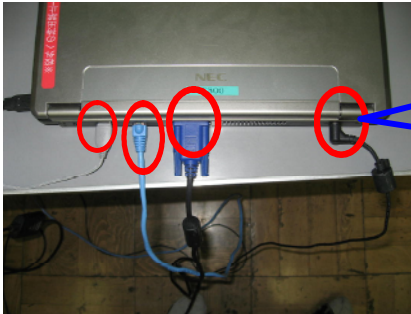
プロジェクタとコンピュータに 電源ケーブルが差し込まれていることを確認する。(電源の確認)
 映像ケーブルで、コンピュータのディスプレイ出力端子とプロジェクタの入力端子を接続する。(ケーブルの接続)
 プロジェクタ コンピュータの順に電源を入れる。(電源スイッチ)
 プロジェクタに信号を送るよう映像を切り換える。(映像信号の切り替え)



プロジェクターの電源ケーブルです。
 コネクターの形を合わせて奥まで
 差し込みましょう



コンピュータとプロジェクタをつなぐ接続ケーブルです。
 コネクターの形を合わせて奥まで差し込み両側のねじを回して止めましょう。



コンピュータへの接続ケーブルです。
 左から「マウス」「校内LAN」
 「プロジェクタ」「電源ケーブル」です。
 しっかりと差し込まれているか確認しましょう。



電源ボタンです。コンセントの電源が差し込んであるかを確認してから、赤いボタンを押しましょう。
 コンピュータの電源を入れる前にスイッチを押しましょう。

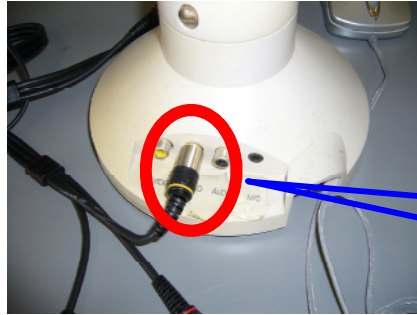


プロジェクタ装置本体とスクリーンは、ある程度の距離を置かなければ大きく表示することができません。また、それぞれの機器の設置場所も児童の学習の妨げにならないように考える必要があります。一度機器を設置してちょうどよい位置を見つけたら、机を置く位置やスクリーンの位置について印をつけておくといいでしょう。

フォーカスレバーと画面の拡大縮小レバーです。
 左右に動かしてピントを調節しましょう。

実物投影機とプロジェクタの接続について（実物投影機に映ったものを拡大投影する）

ケーブルがつながれているか確認する。（ケーブルの確認）
 プロジェクタの電源を入れピントを合わせる。（焦点の確認）
 実物投影機の電源を入れて、プロジェクタの入力をビデオに切り替える。（映像信号の切り替え）
 実物投影機のピントや明るさを調節する。（実物投影機の調節）



実物投影機の接続ケーブルです。ビデオの位置に差し込みましょう。



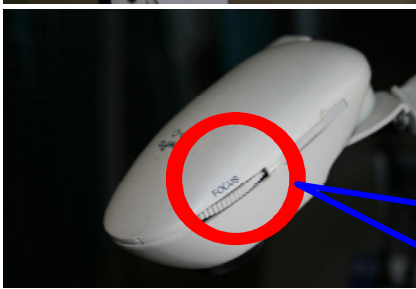
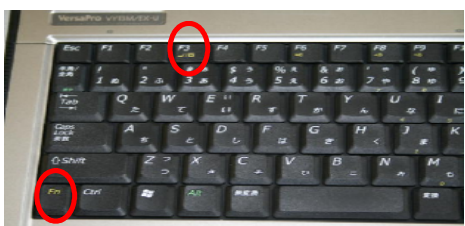
コンピュータと実物投影機の切り替えボタンです。左がコンピュータ、右が実物投影機です。使う機器のボタンを押しましょう。



実物投影機の電源スイッチです。電源コンセントと接続ケーブルが差し込まれているかを確認してから押しましょう。スイッチを入れると、POWERの隣が赤く光ります。



実物投影機の裏側にあるレンズです。左右に回すと明るさを調節できます。



焦点(ピント)を合わせるスイッチです。左右に回して焦点を合わせましょう。

NEC	F3
シャープ 東芝	F5
ソニー	F7
富士通	F10

（FnキーとF3を一緒に押す。本校のノートパソコン：NECのコンピュータ）

ノートパソコンの映像出力切り替えボタンです。
 学校のノートパソコンはNECの製品ですのでFnキーををしながら、F3を押しましょう。
 内部表示（パソコン画面）、外部表示（プロジェクタ）、両方（パソコンとプロジェクタ）の表示が変わります。